



Thien Ha Kameda の最優秀賞チーム



Acecook Vietnam の最優秀賞チーム

第3回 マーケティングコンテストを実施! 日本、ベトナム両国から学生が集結

8月11日から9月5日まで、「第3回マーケティングコンテスト」を開催しました。このコンテストは日越大学の学部日本学プログラムの授業の一環として企画されているもので、学生たちはスポンサー企業から提供される実在する製品やサービスをテーマに、具体的なマーケティングプランを作成し、その論理性・創造性・現実性の3点で完成度を競います。今年のコンテストは、Thien Ha Kameda Joint Stock Company 及び Acecook Vietnam Joint Stock Company にご協力いただきました。

コンテストは、ベトナムからは日越大学、貿易大学、日本から成城大学、中央大学、駒澤大学、相模女子大学、立命館アジア太平洋大学、愛知淑徳大学の学生が参加しました。総勢約50名の学生たちは、7つの混成チームに分かれ、各企業のマーケティングマネージャーからの説明を通じて製品やサービスについての理解を深めつつ、3週間かけて実際のマーケティングプランを練り上げました。このコンテストを通じて、学生たちは国際的な視野を広げ、多文化環境での実践的な学びを得ることができました。

今月号の内容

- 第3回 マーケティングコンテストを実施! 日本、ベトナム両国から学生が集結
- オリエンテーションウィーク 2025 を開催!
- 茨城大学との連携深まる。環境問題をテーマに活発な意見交換
- 日越大学プロジェクト 栗原 浩英 先生のご紹介
- 事務機能強化のため大島 英穂 専門家と尹 慈賢専門家が訪問
- 長崎大学・駒澤大学の学生との学術交流会を開催
- 日越大学の学生が日本語でハノイを案内! 日本語パートナーズとの交流会

▶オリエンテーションウィーク 2025 を開催!

9月6日から12日にかけて、日越大学では2025年度新入生を対象としたオリエンテーションウィークが行われました。6日には寮への入居が始まり、保護者とともに新生活の準備を整えました。8日からは学務や学生支援、図書館利用のガイダンスが行われ、学生同士の交流も自然に始まりました。9日には各プログラム別の交流会が開かれ、書籍の贈呈やグループワークを通じて、専攻への理解と仲間とのつながりを深めました。10日には「安全と法律」「日本文化」「大学で成功する秘訣」のセッションが開かれ、実践的な知識や異文化理解を学びました。11日のクラブデイでは、芸術・学術・スポーツ・ボランティアなどの活動が紹介され、12日の最終日には、健康診断、防火・消火訓練を実施しました。この一週間を通じて、学生たちは友情を育み、学びへの意欲を高め、新たな大学生活のスタートを切りました。



オリエンテーションウィークの様子

▶茨城大学との連携深まる。環境問題をテーマに活発な意見交換

9月9日に茨城大学との大学間協定に基づき、学部生の交流会が行われました。交流会は双方の大学紹介や大学周辺の観光地紹介でスタートしました。その後、環境問題についてのディスカッションを行い、日越それぞれの視点から活発な意見交換が展開されました。日越大学からは、学部日本学プログラムと学部コンピュータサイエンス&エンジニアリングプログラムの学生が参加、昼食を共にしながら交流が続き、予定時間を過ぎて話題が尽きないほどの盛り上がりを見せました。茨城大学の学生は約1週間のハノイ滞在中、日越大学修士課程気候変動・開発プログラムのフィールド実習にも2泊3日で参加するなど、両大学間で多岐にわたる連携が実現しました。



交流の様子



日越大学プロジェクト 栗原 浩英 先生のご紹介

今月号では 2025 年 8 月に着任された JICA 専門家 (大学マネジメント・学際社会科学分野) 栗原 浩英先生を紹介します。

日越大学に着任する前は何をしていましたか？

東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所でベトナム現代史の研究に従事し、2023 年 3 月末で定年退職しました。

2025 年はベトナム独立 80 周年とい



栗原 浩英 先生

うめでたい年であると同時に、私個人にとっても初めてハノイの地を踏んでから 40 年という記念すべき年です。

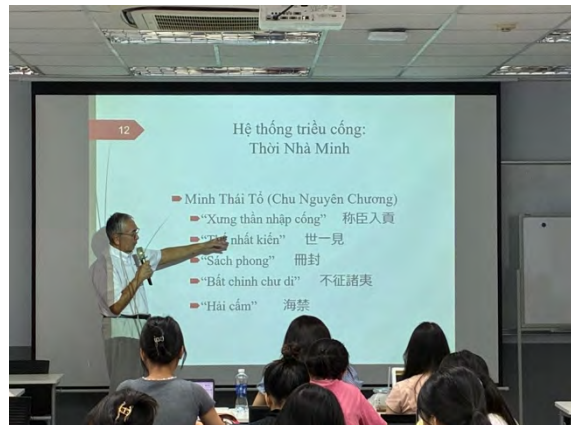
先生の研究分野について教えてください。

ベトナムの現代史を語る上で、避けて通れない中国との関係を、一次資料の分析やベトナムの研究者たちとの共同フィールドワークに基づいて研究してきました。そのため、ベトナムと中国の国境地帯で行けるところはほとんど踏破しました。ベトナムの諸制度の形成に大きな影響を与えたと思われる旧ソ連との関係も研究対象とし、一次資料閲覧のためによくモスクワに通いました。

日越大学の専門家としてどのような活動を行われていますか？

主として大学の管理運営への参画や学際社会科学分野の発展に携わります。私の

ような一昔前のハノイを知っている者からすると、両国のスタッフが合同で会議をし、両国の学生が机を並べて授業に臨む、現在の日越大学の光景には、隔世の感を禁じ得ません。これまでに、積み上げられてきた両国の共同作業をさらに内容の濃いものにしていきたいと思います。



講義中の様子

日越大学の学生の印象を教えてください。

日越大学の学生はおとなしく、少し上品に言い換えれば奥ゆかしい印象を受けます。ただ、こちらが促すと、それに反応する学生もいます。他方、学生たちが私の下手なベトナム語を我慢して聞いてくれているのではないかと、気の毒でなりません。授業では、「教員が何を言っているのかわからない時は、遠慮なく速やかに指摘するように」と念を押しています。学生たちが気軽に発言できる雰囲気をつくるのが大切だと思い、日々努力しています。

■事務機能強化のため大島 英穂 専門家と尹 慈賢専門家が訪問

9月15日から19日までの一週間、大島英穂 専門家(学校法人 立命館 元理事)と、尹 慈賢 専門家(学校法人 立命館)が日越大学を訪問しました。期間中は、大学事務機能強化に関する経験の共有や、両大学間の交流プログラムに関する協議が行われました。

初日には学長・副学長との面会で今回の訪問の主要な議題について意見交換を行った後、エジプト日本科学技術大学(E-JUST)の急発展期における立命館大学による事務機能強化支援の実例をもとにした大島専門家によるワークショップが開催されました。2日目以降は日越大学の各事務部門と面会し、現状の課題に対して具体的な提言をいただきました。

9月18日には大島専門家の研究紹介セミナーが実施され、大学職員の仕事経験を探究する研究テーマについて紹介されました。最終日には学長らとの総括セッションが開かれ、一週間の活動のまとめと提言が行われました。

立命館大学は日越大学の開学当初から教育・研究に協力してきた大学の一つであり、今後はBRIDGE プログラム (Building Reciprocal Insights through Diverse Global Engagements) などを通じて、職員研修などの分野でもさらなる協力が期待されています。



オンラインと対面を組み合わせた
総括セッション

■長崎大学・駒澤大学の学生との学術交流会を開催

9月13日に長崎大学および駒澤大学の学生との学術交流会が開催されました。

本交流会では、日本からの学生が自身の研究テーマについて日本語で発表を行い、討論は日本語および英語で進められました。発表テーマは、市場参入戦略、人材採用、繊維産業の転換、日本企業のベトナムにおける成功要因など多岐にわたり、参加した日本の学生たちは、日越経済協力の分野に関する鋭い洞察と深い理解を示しました。日越大学は、今後も日本および国際的な大学との連携を強化し、学生に対して学術的かつ文化的に豊かな学びの場を提供してまいります。



▶ 日越大学の学生が日本語でハノイを案内！ 日本語パートナーズとの交流会

8月17日、国際交流基金主催の交流会「ハノイ街歩き」に、学部日本学プログラムの学生8名が参加しました。また、この交流会は、日本語パートナーズ（※）として新たにベトナムに着任された19名の日本人との交流を目的としたもので、日越大学は昨年続き2回目の参加となりました。参加した学生たちは少人数のグループに分かれてホーチミン廟や文廟等のハノイの観光スポットを日本語で案内したほか、人気のレストランやカフェも紹介しました。同時期に日越大学での研修に参加していた法政大学職員の小松英里夏さん（関連記事: [2025年08月号](#)）も加わり、学生とともに散策を楽しみました。学生にとっては、大学で学んだ日本語を使う実践の場となっただけでなく、幅広い世代の日本人との交流の機会となりました。

※日本語パートナーズは、国際交流基金から派遣され、アジアの中学校・高校等の日本語教師や生徒のパートナーとして、日本語授業のサポートや日本文化の紹介を行う方々です。

■ 日越大学の情報発信

日越大学ホームページ

<https://vju.ac.vn/>

日越大学 Facebook

<https://www.facebook.com/vnu.vju/>

JICA プロジェクトページ（ODA 見える化サイト、メルマガのバックナンバーもこちらから）

<https://www.jica.go.jp/oda/project/1901195/index.html>

■ 産学連携・採用に関する問い合わせ

E-mail: cooperation@vju.ac.vn

■ メルマガに関するお問い合わせ

E-mail: mail.magazine@vju.ac.vn

JICA 日越大学教育・研究・運営能力向上プロジェクト メルマガ編集部

【メール配信停止・変更】

配信停止・宛先の変更・追加をご希望の方は、上記問い合わせ先までメールにてご連絡ください。

JICA 日越大学教育・研究・運営能力向上プロジェクト